

Microsoft Education



世界標準・社会人標準のICT環境でグローバルに活躍する人材へ

Microsoft 365 Education 活用法リンク集

製品	タイトル	概要	URL	一斉学習	協働学習	個別学習
Teams for Education	【はじめての Teams ①】 Teams for Educationの概要	Teams によって作成できるデジタル教室のイメージを深めていただくと同時に、各機能の概要について動画を用いてご説明します。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/5e82da24/0	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	【はじめての Teams ②】 チーム/チャンネルの作成 メンバーの追加	Teams によるデジタル教室を作成するための、チームやチャンネルの作成・メンバーの追加について、動画を用いてご説明します。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/7e2514a6/overview	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	【はじめての Teams ③】 チーム / チャンネルの使い方	Teams によるデジタル教室を作るための、ファイルの共有と共同編集について動画を用いてご説明します。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/c8776bd5/overview	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	【はじめての Teams ④】 遠隔会議の設定 / 通知・在籍 管理	Teams の会議の設定方法について動画を用いて説明します。 会議機能を活用し、遠隔会議や授業を行うことができます。 また Teams を活用する際の通知とプレゼンス（在席情報）の設定についても説明しています。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/4d8f5e89/overview	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	【はじめての Teams ⑤】 課題と評価機能	Teams 上での児童・生徒・学生との課題のやり取りや評価やフィードバックについて、動画を用いてご説明します。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/911a4f67/overview	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Teams for Education 授業での活用	Teams を授業で利用する際の Office 365 のテナント取得方法、アカウントの登録、Teamsの利活用について説明しています。	https://www.education.microsoft.com/ja-jp/resource/647fbbe0	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Teams for Educationで ライブイベントを開催する	Teams ライブ イベントは Teams 会議の拡張機能であり、多数のオンラインユーザーにストリーミングするイベントをスケジュールして生成することができます。	https://www.education.microsoft.com/ja-jp/resource/3db1bf60	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

製品	タイトル	概要	URL	一斉学習	協働学習	個別学習
Teams for Education	Teams と Office 365 でつながりを維持する	遠隔学習とオンライン学習の違いを理解するために、遠隔学習プランの作成時におけるさまざまな考慮事項を確認し、学びを止めずに、児童・生徒・学生とつながる方法を説明します。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/6e0d2ce4/overview	○	○	○
Microsoft Forms	【はじめての Forms ①】 概要・質問設定編	Forms の概要説明と、授業での活用例、実際に質問を設定する方法をご紹介します。Forms は、アンケート、クイズ、小テスト、投票など簡単に作成することができます。また回答する側はマルチデバイスで回答可能です。教育現場では、今まで紙で行っていたようなアンケートや、テストなどを即時に集計することができます。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/bcc50bc4/overview			○
	【はじめての Forms ②】 クイズ編	教育現場で、今まで紙で行っていたようなアンケート、クイズ、小テスト、投票などを Forms では、簡単に作成することができます。本コースでは、小テストをデジタル化する方法についてご紹介しています。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/33092ef2/overview			○
	【はじめての Forms ③】 プレビュー・共有・詳細設定編	本コースでは、作成した Forms の設定や共有・公開方法、質問の分岐設定・セクション分けについてご紹介しています。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/9d4f2a5a/overview			○
	【はじめての Forms ④】 まとめ編	授業がよりインタラクティブに！ Forms で集計結果がすぐにわかる！ 選択式/記述式、単一解答/複数回答など柔軟な質問設定、テスト作成に便利な配点設定など、これまでのテスト/アンケート作成の柔軟性はそのままに、煩雑になりがちな配布、回収、集計の一連の流れをよりスムーズにします。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/ad9d7c5c/overview			○
Microsoft OneNote	【はじめての OneNote ①】 OneNote の概要と操作	OneNote は自由に書き込んで記録できるデジタルノートです。ただ、テキストを入力するだけではなく、画像や図形・表・手書き文字・リンクや動画などの様々な情報を自由自在に書き込むことができ、無償で使用することが可能です。本コースは、初めて OneNote を初めて使用される方向けです。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/94a610d0/overview		○	○
	【はじめての OneNote ②】 OneNote Class Notebook の活用	OneNote Class Notebook は、学校での利用を想定して開発された OneNote の追加機能です。OneNote で作成したページを児童生徒の OneNote に配布したり、児童生徒の OneNote 上での作業を先生のパソコンから参照することも可能です。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/5c0cd3dd/overview		○	○

製品	タイトル	概要	URL	一斉学習	協働学習	個別学習
Microsoft OneNote	【はじめてのOneNote ③】 学習ツールの活用	OneNote「学習ツール」は主に言語を学ぶ学習者向けに開発された、無料で使えるOneNoteの追加機能です。テキストの音声読み上げを始め、テキストの文字間隔や背景色の調節、音節や品詞の表示による文法学習などを行うことができます。特に英語の読み上げは非常に流暢であることから、授業内や試験においてこの音声を利用されています。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/5fab0c50/overview		○	○
Microsoft PowerPoint	【はじめてのPowerPoint】 教材作りに役立つ活用シナリオ	PowerPointの機能、特に様々なコンテンツを挿入したり、翻訳、画面録画する方法など、教材作りに役立つ機能について詳しく説明しています。PowerPointはプレゼンテーションソフトウェアで教育現場でも教材として多く活用されているソフトです。児童・生徒が共同作業で1つのプレゼン資料を作成することも可能です。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/3c518f6d/overview	○	○	○
Windows 10	【はじめての Windows 10 ①】 Microsoft Whiteboardの使い方	Microsoft Whiteboardはフリーフォームのデジタルキャンバスです。簡単に使えて、創作は自由です。どこからでもリアルタイムに共同作業ができます。遠隔授業やオンライン授業でも活躍します。ホワイトボードのデータは、クラウドに保存されどこからでも作業の続きが可能です。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/a86eab3c/overview	○	○	
	【はじめての Windows 10 ②】 カメラアプリの使い方	Windows 10の標準機能・カメラアプリについてご紹介しています。静止画から動画・パノラマ写真まで撮影可能です。また、ドキュメントなど撮影対象に合わせた撮影が可能です。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/aa89b6a1/overview	○	○	○
	【はじめての Windows 10 ③】 Office Lensの使い方	黒板に書いた内容や手書きの書類などをわかりやすく保管しておきたい。既存の資料から文字を起こして書類作成の時間を短縮させたい。Office Lensはタブレットやスマートフォンで撮影した黒板や資料を、後で振り返りやすい形式で保存するための手軽なスキャナアプリで、撮影した写真がトリミングなどによってきれいに整形されます。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/2e1e4ee4/overview	○		○
インクルーシブ教育	【インクルーシブ教育 ①】 ICTに学びを救われる子はあなたのそばにいる	ICTを活用したインクルーシブ教育の実現を目指して研究・実践を進められている 東京学芸大学附属小金井小学校 の鈴木秀樹先生、佐藤牧子先生によるスペシャルセッションです。	https://www.education.microsoft.com/ja-jp/course/75a4c878/overview	○	○	○
	【インクルーシブ教育 ②】 読みを支援するテクノロジー	今日、全国の小中学生の約6.5%が、学習面または行動面で著しい困難を示していると言われてしています。困難を感じる点については「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」など様々な点がある中で、本コースでは「読む」に注目し、教室で使える読みを支援するツールについて学習します。	https://www.education.microsoft.com/ja-jp/course/3b691939/overview	○	○	○

製品	タイトル	概要	URL	一斉学習	協働学習	個別学習
高学年編 活用方法	Word・Excel・PowerPoint で共同編集	Office 365は簡単に共同編集・自動保存の環境を作成可能です。ファイル共有も簡単で、メールでやり取りをする必要がありません。	https://youtu.be/vlbmzS67DyU		○	○
	OneNoteで全てを一元管理	OneNoteでノートも資料も一元管理！PDFをプリントとして取り込めば何度でも回答可能、カメラ機能で黒板も記録できます。	https://youtu.be/-B-4NgHBZFE		○	○
	OneNoteの録音機能	OneNoteの録音機能を使えば、授業やセミナーの内容をノート上に録音可能。録音時にタイピングした文字とも連携されているので、復習の効率が上がります。	https://youtu.be/nFi-NeERqSA			○
	スマホとPCの連携	同じアカウントでログインするだけで、PCとスマホで同じ情報を共有できます。資料だけでなくWebサイトや履歴も共有可能なのでスキマ時間を有効活用できます。	https://youtu.be/xSyphuVtgN8			○
	AIデザイン機能で スライド作成	最新のPowerPointでは、AIがスライドのデザインを提案してくれたり、3Dモデルを使ってよりリアルなスライドを作成することが可能です。	https://youtu.be/wljinL1bXuI	○	○	○
	PowerBIでデータ分析と グラフ作成	データ分析・可視化ツールのPowerBIにデータを取り込むだけで、一瞬でデータ分析をしたり様々なグラフにまとめてデータを可視化することができます。	https://youtu.be/ptbp-INgGfQ	○	○	○
	Teams for Education を使ってコミュニケーション を円滑に！	チャット・資料共有・協働編集・アンケート収集・ビデオ共有など、すべてを一つのアプリ上で完結させることができます。	https://youtu.be/azMXfUJpXUM	○	○	○
	Windows 10 の おススメ機能	生体認証機能のWindows Helloや、近距離共有機能など、Windows 10には便利な機能がたくさんあります。	https://youtu.be/QikdWrFgqZE	○	○	○
	パソコンでも手書き入力！	Windows 10はタッチ操作・ペン入力可能なOSです。 Word・PowerPointなどに直接書き込むのはもちろん、書き込んだ文字をAIの力を使ってデジタル文字に変換することも可能です。	https://youtu.be/4kuApXhg4zg	○	○	○
	OneDriveを活用して 学習効果を最大化！	OneDriveを使えば、パソコンの容量を効率的に使えるだけでなく、同じファイルを複数デバイスで簡単に編集できます。	https://youtu.be/1xGJ_TPjfg		○	○

製品	タイトル	概要	URL	一斉学習	協働学習	個別学習
事例	【事例】 卒業式をライブ配信！ 立命館小学校	Teams Live イベント機能で卒業式をライブ配信。また、動画配信でいつでも、どこでも、何度でも学べる、新しい学習環境づくりを実践。	https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/education/default-educator.aspx	○	○	○
	【事例】 うちの学校でもできた！ つくば市立学園の森義務教育学校 (生徒編)	分散登校でも Teams オンライン授業でクラスがひとつに。新しい学び方の導入に挑戦。	https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/education/default-educator.aspx	○	○	○
	【事例】 「先生は忙しい」 は変えられる？つくば市立学園の森義務教育学校 (先生編)	職員会議・教材共有をオンラインでスマートに。先生の働き方改革実践。	https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/education/default-educator.aspx	○	○	○
	【事例】 遠隔教育での Office 365 運用管理の工夫と苦労	足立学園中学校・高等学校の杉山 直輝先生が登壇。遠隔教育を実現するまでの現場のストーリーを話してくださいました。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/54cc8c1d/overview	○	○	○
	【事例】 学校再起動 - Teams が活性化 する学びとコミュニケーション	このビデオは、東京学芸大学附属小金井小学校の鈴木秀樹先生と佐藤牧子先生が登壇されたセッションを、オンライントレーニングとして再構成致しました。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/eb8829f5/overview	○	○	○
	【事例】 国語・算数・理科における Teams の活用	東京学芸大学附属小金井小学校が 4 月から運用が本格化した Teams の活用を軸としたオンライン教育の実践についてのご紹介。テーマの「“Face to Face” の教育から、学びの“Side by Side”へ」とは、どのようなコンセプトなのか。ICT が専門ではない、国語・算数・理科の各教科教育研究の専門家の先生たちが、Teams を活用してどのように子どもたちの学びを引き出しているのかを、ご紹介します。	https://education.microsoft.com/ja-jp/learningPath/60d68bde/course/80e94dbf/overview	○	○	○
	【事例】 一斉休校で Teams がつないだ 学びのライフライン	千葉大学教育学部附属小学校のオンライン授業の導入事例として、前半は、短期間の中でどのように導入まで進めることができたのか、後半は運用を始めてみた後の実践についてお話いただいております。	https://education.microsoft.com/ja-jp/course/890d4ab7/overview	○	○	○

お役立ち資料



GIGA スクール構想ご案内パンフレット



ICT 教育で重視すべきポイント解説



オンライン授業サポートアプリの使い方



教育クラウドにおけるセキュリティ解説



Windows 端末の展開手順

教育機関ご担当者様向け GIGA スクールお問い合わせ窓口



なにから始めたらよいかわからない

予算内で実現できる？

GIGA スクールお問い合わせ窓口

☎0120-933-308

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝祭日、年末年始、マイクロソフト休業日を除く）

お気軽にご相談ください

メールで問い合わせる：gigams@microsoft.com

Microsoft GIGA スクール ホームページ

GIGAスクールに関する最新情報・製品情報・お役立ち情報・FAQ・ウェブセミナー・関連資料など、すべてをこちらのウェブサイトからご覧いただけます。



The screenshot shows the Microsoft GIGA School homepage. At the top, there is a navigation bar with the Microsoft logo and various menu items: 教育 (Education), 学校指導者 (School Instructors), 教育者 (Educators), IT, 学生 (Students), 高等教育 (Higher Education), 製品 (Products), トレーニング (Training), 購入方法 (Purchase Methods), and 事例 (Cases). Below the navigation bar, there is a blue banner with the text "GIGA スクール構想に関するお問い合わせはこちら >". The main heading is "マイクロソフト GIGA スクールパッケージ" (Microsoft GIGA School Package), followed by a sub-heading: "文部科学省が掲げる GIGA スクール構想に対応するために、マイクロソフトが提供する教育ソリューションです。" (To support the GIGA School concept set by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Microsoft provides educational solutions). Below this, there are several navigation links: 基本パッケージ (Basic Package), 応用パッケージ (Application Package), 緊急提案 (Emergency Proposal), 事例/関連資料 (Cases/Related Materials), GIGA スクール対応 PC (GIGA School Compatible PC), ウェブセミナー (Web Seminar), GIGA スクールをご利用いただける教育機関 (Educational Institutions that can use GIGA School), 先生方へ (To Teachers), パートナーの皆様へ (To Partners), よくある質問 (Frequently Asked Questions), and お問い合わせ (Contact Us). At the bottom of the screenshot, there is a blue banner with the text: "時代は進む、Windows も進歩しています。人に寄り添う最新 Windows の真実をお伝えします。" (The times are changing, Windows is also advancing. We will tell you the truth about the latest Windows that is close to people.)



aka.ms/gigaweb